

2026年7月4日

会員のみなさんへ

福岡県バウンドテニス協会
会長 原口 剣生

公認指導員資格認定試験の開催について(ご案内)

2026 年度の公認指導員資格認定試験を下記により実施します。

つきましては、受験希望者は別紙申込書に必要事項を記入の上、ブロック理事経由で申し込んで下さい。

なお、事前講習会の参加も必須要件です。

記

1. 事前講習会

日 時： 2026 年9月27日(日) 午前9時～午後 1 時

場 所： 大野城市北コミュニティセンター
大野城市御笠川1丁目17-1

参加料： 無料

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

2. 資格認定試験

日 時： 2026 年11月8日(日) 午前9時～午後4時

午前： 実技試験

午後： 筆記試験

場 所： 大野城市東コミュニティセンター
大野城市大池 2 丁目 2-1

受験料： 4, 000円

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

※筆記用具及び最新の必携書を持参して下さい。

3. 講 師： 日本バウンドテニス協会公認 上級指導員

4. 申込締切：

各ブロック理事は 2026 年8月1日(土)までに申込書を提出して下さい、受験料等は県協会口座に振込みをお願いします。

※問合せ先 主任講師 飯田 敏子 電話：090-9488-1015

公認指導員資格認定試験のための学習案内

本学習案内は、指導員認定試験の受験準備を手助けする意図で作りました。
認定試験に合格されることを期待しています。

◆何を審査するのか

選手としての技量を評価するものではありません。

1. 打球実技試験（審査確認項目）

（１） フォアハンドストローク

- ① イースタングリップまたはセミウエスタングリップで持っているか。
- ② テークバックは遅くないか。
- ③ ヘッドアップしていないか。
- ④ パームアウト、ヒールアップしているか。
- ⑤ ゆっくり・大きく・美しいフォームか。
- ⑥ コントロールは安定しているか。

（２） バックハンドストローク（シングル、ダブルいずれでも可・・・スライスのみは不可）

- ① グリップを含め基本的なスイングか。
- ② コントロールは安定しているか。
- ③ ゆっくり・大きく・美しいフォームか。

（３） ボレー・スマッシュ（シッティング、スタンディング両方）

- ① コントロールは安定しているか。
- ② スタンディングボレーは基本的、合理的なフォームか。
- ③ シッティングボレーは基本的、合理的なフォームか。

（４） サービス（フラット）とラリー

- ① サービスとラリーのコントロールは安定しているか。
- ② サービスはゆっくり・大きく・美しいフォームか。
- ③ 規則に則った、基本的、合理的なフォームか。

（５） ラケット・手出し送球

- ① コントロールは安定しているか。
- ② ボールのスピード回転は適切か。
- ③ 打ちやすいタイミングであるか。

※審査減点項目

- ア．トップスピんがかかりすぎて打ちづらい
- イ．ボールが強すぎて打ちづらい
- ウ．コントロールが不安定
- エ．タイミングが受講生のリズムに合っていない
- オ．ハンドトスが不正確

2. 指導技術（審査確認項目）

初心者を対象とした講習会を想定し、10分程度の指導を行う。

具体的な指導テーマと指導内容は、各自事前設定し、準備しておくこと。

単なる練習の進行役ではなく、受講者が興味を示し、納得できる指導内容であること。

受講者に講習内容を発表した後に、実技指導に移る。また、説明だけでなく、必ず模技を行うこと。

（1） 態度、言葉使いは適切か。

- ① 横柄な態度、言葉使いはなかったか。
- ② 姿勢を含めた印象（指導者としての好感度）はよいか。
- ③ 受講生とのコミュニケーションはとれていたか。
- ④ 受講生から何か引き出していたか。
- ⑤ ひとりよがりの説明になっていないか。

（2） 指導内容と技術

- ① テーマと目的の説明は明確か。
- ② デモンストレーションはわかりやすく合理的か。
- ③ 段階的な組み立てか。
- ④ 球数をたくさん打てる工夫はあったか。
- ⑤ 主な問題の発見と適切なアドバイスはあったか。
- ⑥ 送球は打ちやすいものだったか。

（3） 総合評価

- ① 受講生は活動的でありかつ安全であったか。
- ② 全体としてのまとまりがあったか。
- ③ 単なる講習会ではなく、有効な講習だったか。
- ④ 指導手順に無理や無駄がないか。
- ⑤ また、受講したいと思わせたか。

（4） 指導員の資質

- ① 大きな声、分かりやすい指示でリードできたか。
- ② 練習に楽しさや興味を持たせる工夫をしていたか。
- ③ 豊富な知識、経験がありそうか。
- ④ 受講生を引き付ける魅力があったか。

3. 筆記試験

評価観点：バウンドテニスの総合的な知識を有しているか。

必携書から幅広く出題されます。

◆最近の試験における低得点の主な項目

1. 打球実技試験

(送球技術)

- ① グリップが厚すぎてボールにトップスピンのかかりすぎる。
- ② スピンの量と打球の強さがコントロールできず、コントロールが不安定。
- ③ ボール補給に手間取り、受講者の打つリズムに合わせられない。

(打球実技)

指導者であることを忘れ、選手として打球してしまう。

- ① テークバックのタイミングが遅い。
- ② スイングが早すぎる。
- ③ フォロースルーが短い。

2. 指導技術

- ① 声が小さく、何を支持しているのか不明瞭。
- ② デモンストレーションや説明がないので、何が目的かわからなく、ただのヒッティング練習になっている。
- ③ 「はいっ」と掛け声で球出しをするが、指示やアドバイスがない。
- ④ 説明が長く、結局何を言っているのかわからなくなる。
- ⑤ 時間内にまとめられない
(あと 1 分の声を書いたら、練習中のことにきりをつけて、ボールを拾い、
まとめの話で終了する)

以上

令和2026年7月4日

会員 みなさんへ

福岡県バウンドテニス協会
会長 原口 剣生

公認審判員資格認定試験の開催について（ご案内）

2026 年度公認審判員資格認定試験を下記により実施します。

つきましては、受験希望者は別紙申込書に必要事項を記入の上、ブロック理事経由で申し込んで下さい。

なお、今年度も公認審判資格試験についても事前講習会を実施します。
「2026 年度公認審判員資格認定試験の事前学習案内」を確認して下さい。

記

1. 事前講習会

日 時： 2026 年 9 月 2 7 日（日） 午前 9 時～午後 1 時

場 所： 大野城市北コミュニティセンター
大野城市御笠川 1 丁目 1 7-1

参加料： 無料

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

2. 資格認定試験

日 時： 2026 年 1 1 月 8 日（日） 午前 9 時～午後 4 時

午前：筆記試験

午後：実技試験

場 所： 大野城市東コミュニティセンター
大野城市大池 2 丁目 2- 1

受験料： 4, 0 0 0 円

※運動の出来る服装及びラケットを持参して下さい。

※筆記用具・最新版の必携書（平成 3 0 年 6 月改定）を持参下さい。

3、講師：日本バウンドテニス協会公認上級審判員

4、申込締切：

各ブロック理事は 2026 年 8 月 1 日（土）までに申込書を提出して下さい、
受験料等は県協会口座に振込みをお願いします。

※問合せ先 主任講師 浅野 輝晶 電話：090-8913-6706

公認審判員資格認定試験の事前学習案内

本資料は、公認審判員認定試験を受験するにあたり、事前学習の為に作成したものです。
実技試験における準備にお役立ていただき、事前練習を十分行っておいて下さい。

1、試合開始前の主審は

- ① 選手名の確認
- ② トスにより「サービス」「レシーブ」「コート」の選択
- ③ 第1サーバーの確認
- ④ コートとネットの確認
- ⑤ 副審との打ち合わせ

2、第1ゲーム、第2ゲームのコール

- ① 「レディ」のコール
- ② 両サイドの選手名のコールと「プレイ」のコール
- ③ 第1ゲーム終了時のコール
- ④ 第2ゲームの選手名コール
- ⑤ 第2ゲームカウントのコール

3、カウントのコール（声の大きさ）

① ゲームやポイントのカウントはハッキリと大きな声でコールされたか。

4、カウントのコール（正確さ）

ゲームやポイントのカウントをたびたび間違えてコールすることはなかったか。

5、ジャッジのコール（発声のタイミング）

アウトやフォールトの判定は、タイミング良く的確にコールできたか。

6、ジャッジのコール（判定の正確さ）

アウト、セーフの判定やその他のジャッジに間違いはなかったか。

7、姿勢とジェスチャー

立つ位置と姿勢は良いか、またアウト・インのジェスチャーは正確に

8、副審との連携

副審サイドのジャッジについて、副審をよく見てから判定を行ったか。

9、試合進行状況

ジャッジに戸惑ったり、カウントのコールを間違ったりして、時々試合の流れを止めることはなかったか。

10、スコアシートは正確に、またきれいに記入されているか。

以上

公認資格 （ 指導員 ・ 審判員 ） 受験申請書

福岡県バウンドテニス協会

会長 原口 剣生 様

受験料 4,000 円を添えて受験申請します。

記入日	年 月 日
資格区分	☐ 指導員 ☐ 審判員
ふりがな(氏名)	
氏名	印
生年月日	年 月 日
性別	男 ・ 女
住所	〒
連絡先 (TEL)	
クラブ名	
バウンドテニス開始 時期	
バウンドテニス暦	
特記事項：	
県選手権大会 3 位以上入賞、全国大会出場経験、公認資格取得済み等、特記すべき事項があれば記載ください。	

*本受験申請書をブロック理事に提出願います。 試験当日は各自弁当を持参願います。

*原則、受験者本人の自筆(楷書)で記入し提出をお願いします。

*本受験申請書は個人情報保護のために、県協会の運営以外では使用致しません。

*学習用教材最新版（令和 6 年 7 月改訂）「必携書」（2,500 円）の事前購入をお勧めします。

*合格された方は、公認料(3,300 円)、登録料（3,850 円）、徽章代（1,650 円）の費用が発生します。